

「介護支援専門員実務研修受講試験の試験問題出題範囲」				
介護保険法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目
一 この法律その他の関係法令に關する科目	1. 基本視点	1. 介護保険制度導入の背景	1 高齢化の進展と高齢者を取りまく状況の変化	1 長寿・高齢化の進展 2 高齢化の進展に伴う要介護高齢者の増加 3 介護の高度化・重度化 4 家族の介護機能の低下 5 個人の人生に於ける介護問題 6 家族に於ける介護問題 7 社会に於ける介護問題
			2 従来の制度の問題点	1 老人福祉制度 2 老人医療制度 3 制度間の不整合
			3 社会保険方式の意義	1 我が国の社会保険制度のあり方 2 給付と負担の関係の明確性 3 利用者の選択の尊重
			4 介護保険制度創設のねらい	1 介護という新たな課題への対応 2 効率的、公平な制度の創設 3 サービス利用者の立場に立った制度体系 4 民間活力の活用 5 高齢者の被保険者としての位置づけ
		2. 介護保険と介護支援サービス		
		1. 介護保険制度論	1 介護保険制度の目的等	1 社会保障、社会保険、介護保険の体系 2 医療保険の体系 3 高齢者の保健・医療・福祉の体系 4 介護保険制度の目的 5 保険事故と保険給付の基本的理念 6 国民の努力および義務
		2. 介護保険の業務		1 保険者の概念 2 保険者の事務 3 介護保険の会計 4 条例 5 国の責務、事務 6 都道府県の責務、事務 7 医療保険者および年金保険者の事務 8 審議会
		3. 被保険者		1 被保険者の概念 2 強制適用 3 被保険者の資格要件 4 住所認定の基準 5 適用除外 6 資格取得の時期 7 資格喪失の時期 8 届出 9 住所の特例 10 被保険者証
		4. 保険給付の手続・種類・内容		1 要介護認定および要支援認定 2 要介護認定等の手続 3 介護認定審査会 4 保険給付運則 5 保険給付の種類 6 保険給付の内容 7 介護報酬 8 支給限度額 9 現物給付 10 審査・支払い 11 利用者負担 12 保険給付の制限

介護保険法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目
			5 事業者及び施設 (人員、施設及び設備並びに運営に關する基準を含む。)	1 指定居宅サービス事業者 2 指定居宅介護支援事業者 3 介護支援専門員 4 指定介護予防サービス事業者 5 指定介護予防支援事業者 6 指定地域密着型サービス事業者 7 指定地域密着型介護予防サービス事業者 8 基準該当サービス事業者 9 離島等における相当サービスの事業者 10 介護保険施設
			6 介護保険事業計画	1 基本指針 2 老人保健福祉計画、医療計画との関係 3 市町村介護保険事業計画 4 都道府県介護保険事業支援計画
			7 保険財政	1 財政構造 2 事務費 3 その他の補助 4 第1号被保険者に係る保険料 5 介護給付費交付金および介護給付費交付金 6 第2号被保険者に係る保険料 7 支払基金の業務
			8 財政安定化基金等	1 財政安定化基金事業 2 市町村相互財政安定化事業
			9 地域支援事業	1 介護予防・日常生活支援総合事業等 2 包括的支援事業 3 その他の事業 4 財源確保
			10 介護サービス情報の公表	1 介護サービス情報の公表の内容 2 指定調査機関 3 指定情報公表センター
			11 国民健康保険団体連合会の介護保険事業関係業務	1 審査・支払い 2 給付費審査委員会 3 苦情処理等の業務 4 第三者行為求償業務 5 その他の業務
			12 審査請求	1 概説 2 審査請求ができる事項 3 介護保険審査会 4 委員 5 審理態勢を担う各関係 6 専門調査員 7 訴訟との関係 8 報告の徴収等 9 先及特種の順位 10 時効等 11 資料の提供等
			13 雑則	
			14 検討規定(附則)	1 介護保険におけるケアマネジメントの定義 2 必要性 3 介護保険におけるケアマネジメント機能の位置づけ 4 介護保険でのサービス利用手続きの主体 5 介護と介護支援サービス 6 ケアマネジャー等とその通常の主体的な業務の仕 7 要介護者等 8 自立支援、多様な生活を支えるサービスの 9 視点 10 家族(介護者)への支援の必要性 11 保障・医療・福祉サービスを統合したサービス 12 スイッチの活用
			1 ケアマネジメント機能論	
			2 ケアマネジメント機能	
			3 ケアマネジメント機能	

介護福祉法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目
介護福祉法別表の科目				4 看護への対応
				5 睡眠の介護
				6 清潔の介護
				7 口腔のケア
				5 ケアにおけるリハビリテーション
				1 リハビリテーションの考え方
				2 リハビリテーションの基礎知識
				3 リハビリテーションの実践(訓練と援助の実際)
				6 認知症高齢者の特徴、病態
				1 老人性認知症の特徴、病態
				2 認知症高齢者・家族への援助と介護支援サービス
				7 精神に障害のある高齢者の介護
				1 精神に障害のある高齢者の介護
				8 医学的診断・治療内容・予家の理解
				1 医学的診断の理解
2 治療内容の理解				
3 予後の理解				
9 現状の医学的問題、起こりうる合併症の理解				
1 現状の医学的問題のとらえ方				
2 起こりうる合併症の理解				
3 医師、歯科医師への連絡・情報交換				
10 栄養・食生活からの支援・介護				
1 人間らしい栄養・食生活とは				
2 栄養・食生活からの介護の手順				
3 望ましい栄養・食生活をめざして提示されている栄養指針等				
11 呼吸管理、その他の在宅医療管理				
1 呼吸管理の考え方				
2 その他の在宅医療管理				
12 感染症の予防				
1 感染症の種類と特徴				
2 起こりやすい感染症の予防と看護・介護				
13 医療器具を装着している場合の留意点				
1 在宅酸素療法(HOT)				
2 気管内挿管				
3 人工呼吸器				
4 腫瘍透析				
5 在宅中心静脈栄養法				
6 内視鏡的胃腸増進療法(PEG)				
7 ベースメーカー				
14 急変時の対応				
1 高齢者緊急疾患の病態上の特徴				
2 主な急変時の対応				
3 在宅看護・介護で遭遇しやすい急変				
15 健康増進、疾病予防の予防				
1 基本理念				
2 生活習慣病の予防				
3 がん				
4 循環器疾患				
5 糖尿病				
6 骨折				
7 日本21)				
2. 総論Ⅱ 福祉編				
1 基礎知識・面接技術				
2 コミュニケーションの知識と技術				
3 インターワーク技術				
4 隠されたニーズの発見				
1 ソーシャルワークとケアマネジメント(介護支援サービス)				
2 ソーシャルワーク(社会福祉専門)				
3 援助技術的の概要				
1 個別援助技術(ソーシャルワーク)				
2 集団援助技術(ソーシャルワーク)				
3 地域援助技術(コミュニティワーク)				
4 接近困難事例への対応				
1 援助困難事例と問題状況の分類				
2 接近困難事例の問題状況の分類				
3 接近困難事例の理解とアプローチ				

介護福祉法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目
介護福祉法別表の科目				5 サービスの展開におけるチームアプローチの視点
				6 適切なサービス利用(効果性、効率性)の視点
				7 保健・医療・福祉サービス(保険給付サービス等)とインフォーマルサポートを統合する社会資源調整の視点
				3 介護支援専門員の基本姿勢
				1 利用者本位の態度
				2 チームアプローチの実践—総合的判断と協働
				3 居宅サービス計画に基づくサービス実施状況
				4 サービス実施体制におけるマネジメントの情報伝達と協働関係
				5 信頼関係の構築
				6 社会資源の開発
				5 ケアマネジメントの記録
				1 居宅介護支援サービスの開始過程
				2 居宅サービス計画作成のための課題分析
				3 居宅サービス計画作成指針
				4 モニタリングおよび居宅サービス計画での再評価分析
1 介護予防支援サービスの開始過程				
2 介護予防サービス計画作成のための課題分析				
3 介護予防サービス計画作成指針				
4 モニタリングおよび介護予防サービス計画での再評価分析				
1 施設介護支援サービスの開始過程				
2 施設サービス計画作成のための課題分析				
3 施設サービス計画作成指針				
4 モニタリングおよび施設サービス計画での再評価分析				
1. 総論Ⅰ 医学編				
4. 高齢者支援専門員(高齢者介護士)				
1 高齢者の身体的・精神的・心理的・社会的特徴と高齢期に多い疾病および障害				
2 バイタルサインの正確な観察・測定、解釈・分析				
3 検査の意義およびその結果の把握、患者指導				
2. 検査各論				
1 身体介護と家事援助の関連				
2 食事の介護				
3 排泄および失禁の介護				

介護保険法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目		
介護保険法別表の科目			4. ケーシング	介護支援サービスと通所リハビリ	-	
			短期入所生活介護方法論	1. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービス利用者の特性	-
				2. 短期入所生活介護の内容・特徴	短期入所生活介護の内容・特徴	-
				3. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
				4. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
				5. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
				6. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
				7. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
				8. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
				9. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
				10. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-
11. 短期入所生活介護の意義・目的	短期入所生活介護サービスと短期入所生活介護	-				
高齢者支援施設等 6. (地域型介護サービス事業各論)			1. 福祉用具の意義・目的	福祉用具利用者の特性および福祉用具の機能、使用法	-	
			2. 福祉用具の内容・特徴	福祉用具の内容・特徴	-	
			3. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			4. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			5. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			6. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			7. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			8. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			9. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			10. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
			11. 福祉用具の意義・目的	福祉用具の内容・特徴	-	
高齢者支援施設等 6. (地域型介護サービス事業各論)			1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			2. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			5. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			6. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			7. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			9. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	
			11. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	

介護保険法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目	
介護保険法別表の科目	高齢者支援施設等 5. (居宅サービス事業各論)	3. 総論Ⅲ 施設	1. 事例の概要	事例の概要	-
			2. 在宅での暮らしの成り立ち	在宅での暮らしの成り立ち	-
			3. 在宅サービスにおける状態緩和	在宅サービスにおける状態緩和	-
			4. 死の救済	死の救済	-
			5. 在宅サービスとQOL	在宅サービスとQOL	-
			6. 死に臨む立ちあがるとき	死に臨む立ちあがるとき	-
			7. 医師が立ちあがるとき	医師が立ちあがるとき	-
			8. 精神面からみたターミナルケア	精神面からみたターミナルケア	-
			9. 訪問介護の意義・目的	訪問介護の意義・目的	-
			10. 訪問介護サービス利用者の特性	訪問介護サービス利用者の特性	-
			11. 訪問介護の内容・特徴	訪問介護の内容・特徴	-
介護保険法別表の科目		2. 訪問入浴介護方法論	1. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の意義・目的	-
			2. 訪問入浴介護利用者の特性	訪問入浴介護利用者の特性	-
			3. 訪問入浴介護の内容・特徴	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			4. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			5. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			6. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			7. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			8. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			9. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			10. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
			11. 訪問入浴介護の意義・目的	訪問入浴介護の内容・特徴	-
介護保険法別表の科目		4. 訪問リハビリテーション方法論	1. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの意義・目的	-
			2. 訪問リハビリテーション利用者の特性	訪問リハビリテーション利用者の特性	-
			3. 訪問リハビリテーションの内容・特徴	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			4. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			5. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			6. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			7. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			8. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			9. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			10. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
			11. 訪問リハビリテーションの意義・目的	訪問リハビリテーションの内容・特徴	-
介護保険法別表の科目		5. 居宅介護管理指導方法論	1. 医学的ケアサービスの意義・目的	医学的ケアサービスの意義・目的	-
			2. 医学的ケアサービス利用者の特性	医学的ケアサービス利用者の特性	-
			3. 医学的ケアサービスと医学的管理	医学的ケアサービスと医学的管理	-
			4. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	-
			5. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	-
			6. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	-
			7. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	-
			8. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	-
			9. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	-
			10. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	口腔管理—歯科衛生指導利用者の意義・目的	-
			11. 口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	-
介護保険法別表の科目		6. 通所介護方法論	1. 通所介護の意義・目的	通所介護の意義・目的	-
			2. 通所介護サービス利用者の特性	通所介護サービス利用者の特性	-
			3. 通所介護の内容・特徴	通所介護の内容・特徴	-
			4. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
			5. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
			6. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
			7. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
			8. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
			9. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
			10. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
			11. 通所介護サービスと通所介護	通所介護サービスと通所介護	-
介護保険法別表の科目		7. 通所リハビリテーション方法論	1. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの意義・目的	-
			2. 通所リハビリテーション利用者の特性	通所リハビリテーション利用者の特性	-
			3. 通所リハビリテーションの内容・特徴	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			4. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			5. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			6. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			7. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			8. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			9. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			10. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-
			11. 通所リハビリテーションの意義・目的	通所リハビリテーションの内容・特徴	-

介護保険法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目	
介護保険法別表の科目	区分	大項目	3 介護予防通所介護の内容・特徴	3 介護予防通所介護の内容・特徴	
			4 介護予防支援サービスと介護予防通所介護	4 介護予防支援サービスと介護予防通所介護	
			7. 介護予防通所リハビリテーション方法論	1 介護予防通所リハビリテーションの意義・目的	1 介護予防通所リハビリテーションの意義・目的
				2 介護予防通所リハビリテーションの内容・特徴	2 介護予防通所リハビリテーションの内容・特徴
				3 介護予防通所リハビリテーションの内容・特徴	3 介護予防通所リハビリテーションの内容・特徴
				4 介護予防支援サービスと介護予防通所リハビリテーション	4 介護予防支援サービスと介護予防通所リハビリテーション
			8. 介護予防短期入居生活介護方法論	1 介護予防短期入居生活介護の意義・目的	1 介護予防短期入居生活介護の意義・目的
				2 介護予防短期入居生活介護サービス利用者の特性	2 介護予防短期入居生活介護サービス利用者の特性
				3 介護予防短期入居生活介護の内容・特徴	3 介護予防短期入居生活介護の内容・特徴
				4 介護予防短期入居生活介護の内容・特徴	4 介護予防短期入居生活介護の内容・特徴
			9. 介護予防短期入居介護事業介護サービスと介護予防短期入居介護事業介護サービス利用者の特性	1 介護予防短期入居介護事業介護サービスの意義・目的	1 介護予防短期入居介護事業介護サービスの意義・目的
	2 介護予防短期入居介護事業介護サービス利用者の特性	2 介護予防短期入居介護事業介護サービス利用者の特性			
	3 介護予防短期入居介護事業介護サービス利用者の特性	3 介護予防短期入居介護事業介護サービス利用者の特性			
	4 介護予防短期入居介護事業介護サービス利用者の特性	4 介護予防短期入居介護事業介護サービス利用者の特性			
10. 介護予防特定施設入居者生活介護方法論	1 介護予防特定施設入居者生活介護の意義・目的	1 介護予防特定施設入居者生活介護の意義・目的			
	2 介護予防特定施設入居者生活介護サービス利用者の特性	2 介護予防特定施設入居者生活介護サービス利用者の特性			
	3 介護予防特定施設入居者生活介護の内容・特徴	3 介護予防特定施設入居者生活介護の内容・特徴			
	4 介護予防特定施設入居者生活介護の内容・特徴	4 介護予防特定施設入居者生活介護の内容・特徴			
11. 介護予防福祉用具及び介護予防住宅改修方法論	1 介護予防福祉用具の意義・目的	1 介護予防福祉用具の意義・目的			
	2 および介護予防福祉用具の選定・使用法	2 および介護予防福祉用具の選定・使用法			
	3 介護予防福祉用具の内容・特徴	3 介護予防福祉用具の内容・特徴			
	4 介護予防福祉用具と介護予防福祉用具	4 介護予防福祉用具と介護予防福祉用具			
	5 介護予防住宅改修の意義・目的	5 介護予防住宅改修の意義・目的			
	6 および介護予防住宅改修の選定・使用法	6 および介護予防住宅改修の選定・使用法			
	7 介護予防住宅改修の内容・特徴	7 介護予防住宅改修の内容・特徴			
	8 介護予防住宅改修サービスと介護予防住宅改修	8 介護予防住宅改修サービスと介護予防住宅改修			
高齢者支援期間満了(介護予防サービス) 8. 地域密着型特定施設入居者生活介護方法論	1 介護予防認知症対応型通所介護の意義・目的	1 介護予防認知症対応型通所介護の意義・目的			
	2 介護予防認知症対応型通所介護の利用者の特性	2 介護予防認知症対応型通所介護の利用者の特性			
	3 介護予防認知症対応型通所介護の内容・特徴	3 介護予防認知症対応型通所介護の内容・特徴			
2. 介護予防小規模多機能型居宅介護方法論	1 介護予防小規模多機能型居宅介護の意義・目的	1 介護予防小規模多機能型居宅介護の意義・目的			
	2 介護予防小規模多機能型居宅介護の利用者の特性	2 介護予防小規模多機能型居宅介護の利用者の特性			
	3 介護予防小規模多機能型居宅介護の内容・特徴	3 介護予防小規模多機能型居宅介護の内容・特徴			
6. 介護予防通所介護方法論	1 介護予防通所介護の意義・目的	1 介護予防通所介護の意義・目的			
	2 介護予防通所介護の利用者の特性	2 介護予防通所介護の利用者の特性			
	3 介護予防通所介護の内容・特徴	3 介護予防通所介護の内容・特徴			

介護保険法別表の科目	区分	大項目	中項目	小項目	
介護保険法別表の科目	区分	大項目	1 地域密着型特定施設入居者生活介護の意義・目的	1 地域密着型特定施設入居者生活介護の意義・目的	
			2 地域密着型特定施設入居者生活介護の利用者の特性	2 地域密着型特定施設入居者生活介護の利用者の特性	
			3 地域密着型特定施設入居者生活介護の意義・目的	3 地域密着型特定施設入居者生活介護の意義・目的	
			4 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の意義・目的	4 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の意義・目的	
			5 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の利用者の特性	5 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の利用者の特性	
			6 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の内容・特徴	6 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の内容・特徴	
			7. 介護予防サービス方法論	1 複合型サービス利用者の特性	1 複合型サービス利用者の特性
				2 複合型サービスの利用者の特性	2 複合型サービスの利用者の特性
				3 複合型サービスの内容・特徴	3 複合型サービスの内容・特徴
			1. 介護予防訪問介護の意義・目的	1 介護予防訪問介護の意義・目的	1 介護予防訪問介護の意義・目的
				2 介護予防訪問介護サービス利用者の特性	2 介護予防訪問介護サービス利用者の特性
	3 介護予防訪問介護の内容・特徴	3 介護予防訪問介護の内容・特徴			
	4 訪問介護	4 訪問介護			
2. 介護予防訪問入浴介護の意義・目的	1 介護予防訪問入浴介護の意義・目的	1 介護予防訪問入浴介護の意義・目的			
	2 介護予防訪問入浴介護利用者の特性	2 介護予防訪問入浴介護利用者の特性			
	3 介護予防訪問入浴介護の内容・特徴	3 介護予防訪問入浴介護の内容・特徴			
	4 訪問入浴介護	4 訪問入浴介護			
3. 介護予防訪問看護の意義・目的	1 介護予防訪問看護の意義・目的	1 介護予防訪問看護の意義・目的			
	2 介護予防訪問看護サービス利用者の特性	2 介護予防訪問看護サービス利用者の特性			
	3 介護予防訪問看護の内容・特徴	3 介護予防訪問看護の内容・特徴			
	4 介護予防支援サービスと介護予防訪問看護	4 介護予防支援サービスと介護予防訪問看護			
4. 介護予防訪問リハビリテーション方法論	1 介護予防訪問リハビリテーションの意義・目的	1 介護予防訪問リハビリテーションの意義・目的			
	2 介護予防訪問リハビリテーションの内容・特徴	2 介護予防訪問リハビリテーションの内容・特徴			
	3 介護予防訪問リハビリテーションサービス利用者の特性	3 介護予防訪問リハビリテーションサービス利用者の特性			
	4 介護予防支援サービスと介護予防訪問リハビリテーション	4 介護予防支援サービスと介護予防訪問リハビリテーション			
5. 介護予防居宅介護管理指導方法論	1 医学的介護管理サービスの意義・目的	1 医学的介護管理サービスの意義・目的			
	2 医学的介護管理サービス利用者の特性	2 医学的介護管理サービス利用者の特性			
	3 介護予防支援サービスと医学的介護管理サービス	3 介護予防支援サービスと医学的介護管理サービス			
	4 口腔管理—歯科衛生指導の意義・目的	4 口腔管理—歯科衛生指導の意義・目的			
	5 口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性	5 口腔管理—歯科衛生指導利用者の特性			
	6 介護予防支援サービスと口腔管理—歯科衛生指導	6 介護予防支援サービスと口腔管理—歯科衛生指導			
	7 薬剤管理指導の意義・目的	7 薬剤管理指導の意義・目的			
	8 薬剤管理指導利用者の特性	8 薬剤管理指導利用者の特性			
	9 介護予防支援サービスと薬剤管理指導	9 介護予防支援サービスと薬剤管理指導			
6. 介護予防通所介護方法論	1 介護予防通所介護の意義・目的	1 介護予防通所介護の意義・目的			
	2 介護予防通所介護サービス利用者の特性	2 介護予防通所介護サービス利用者の特性			

介護保険法別添の科目	区分	大項目	中項目	小項目	
高齢者支援関係論 9. (介護保険施設各論)	9. (介護保険施設各論)	指定介護老人福祉施設サービス方法論	1 指定介護老人福祉施設の意義・目的	-	
			2 指定介護老人福祉施設サービス利用者の特性	-	
			3 指定介護老人福祉施設の内容・特徴	-	
		介護老人保健施設サービス方法論	1 介護老人保健施設の意義・目的	-	
			2 介護老人保健施設サービス利用者の特性	-	
			3 指定介護老人保健施設の内容・特徴	-	
		指定介護療養型医療施設サービス方法論	1 意義・目的	-	
			2 指定介護療養型医療施設サービス利用者の特性	-	
			3 指定介護療養型医療施設の内容・特徴	-	
			4 老人性認知症疾患療養病棟の意義・目的	-	
高齢者支援関係論 (社会実生活用論)	10. 高齢者支援関係論 (社会実生活用論)	公的サービスおよびその他の社会実 1. 導入方法論	5 老人性認知症疾患療養病棟利用者の特性	-	
			6 療養・内容	-	
			1 自立支援のための総合的ケアネットワークの必要性	-	
			2 社会実生活用での機能や役割の相違	-	
			3 フォーマルが分野・インフォーマルな分野の連携の必要性	-	
			1 要介護認定基準について	-	
要介護認定及び要支援認定に関する科目	11. 要介護・要支援認定特論	1. 要介護認定の流れ	2 認定調査	-	
			3 主治医意見書	-	
			4 一次判定の原則	-	
			5 介護認定審査会における二次判定の原則	-	
			1 要介護認定等基準時間の推計の考え方	-	
		2. 一次判定の仕組み	2 要介護認定等基準時間の算出方法	-	
			1 二次判定の基本的な方法	-	
			2 介護認定審査会における審査・判定の手順	-	
		3. 二次判定の仕組み	3 二次判定のポイント	-	

(注)この表に掲げる項目は、介護保険法、関連法令に規定されたもの及びその関連通知で基礎的な知識及び技能を有することの
確認のために必要な内容を含むものとする。

別表6 勤務先種別コード番号

コード	種 別
01	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
02	介護老人保健施設
03	病院（診療所も含む）
04	在宅（老人）介護支援センター、地域包括支援センター
05	訪問介護事業所
06	訪問看護ステーション
07	訪問入浴施設
08	老人デイサービスセンター
09	養護老人ホーム
10	軽費老人ホーム（ケアハウスを含む）
11	有料老人ホーム
12	短期入所施設（ショートステイ）
13	認知症高齢者グループホーム
14	小規模多機能型居宅介護事業所
15	救護施設
16	薬局
17	身体障害児者関係施設又は事業所
18	知的障害児者関係施設又は事業所
19	精神障害者関係施設又は事業所
20	あん摩、マッサージ、はりきゅう施術所
21	接骨院
22	社会福祉協議会
23	市役所・町村役場（福祉事務所、保健センター等を含む）
24	その他の相談援助又は介護等の業務を行う施設又は事業所
25	上記以外の事業所等（受験対象とならない業務を現在行っているもの）
26	無職

介護支援専門員実務研修

1 実務研修の受講

介護支援専門員実務研修受講試験合格者は、新潟県介護支援専門員協会が実施する介護支援専門員実務研修（以下「実務研修」という）を受講することができます。

実務研修では、介護支援専門員として必要な知識と技術を修得します。

研修受講案内は、試験結果通知と一緒に合格者のみに送付します。

2 実務研修日程

実務研修は、概ね13日間（集合研修2日間、地域研修前期5日間、地域研修後期6日間）を予定しています。

集合研修及び地域研修前期・後期については、いずれも指定された日程で受講することになります。

また、その際に病気、療養等特別な事情がある場合を除き、指定日の変更はできません。

研修の全課程を修了することが修了証明書を交付する条件ですので、研修中の遅刻、早退、途中退席及び欠席は認めません。

課 程	研 修 方 法	内 容
集合研修	講 義	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント等
地域研修前期	講義及び演習	ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術（受付及び相談並びに契約、アセスメント及びニーズの把握の方法）等
実 習*1	家庭・レポート (各自実施)	・事業所見学実習 ・利用者への居宅訪問、アセスメントの実施、居宅サービス計画の作成
地域研修後期	講義及び演習	ケアマネジメントの展開（基礎理解、脳血管疾患に関する事例等）、アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習等

〈実習*1について〉

(1) 実習は、受講者各自が一定の期間に要介護者宅を訪問して要介護認定調査（模擬）や介護サービス計画を作成するために必要な情報収集等を行う他、事業所での実習も行います。

(2) 実習の成果等については所定の様式に記録し、その他の課題（レポート）と一緒に指定の期日までに提出します。

期日までに提出がない場合は、その後に予定されている研修を受けることができません。

3 集合研修

集合研修は下記の日程で実施します。

集合研修を修了しなければ、その後の研修は受講できません。

期 日	会 場	時 間
平成29年12月21日(木)	朱鷺メッセ（メインホール） （新潟市中央区万代島6番1号）	午前9時15分～午後5時30分 （受付 午前8時45分）
平成29年12月22日(金)	同上	午前9時15分～午後4時00分 （受付 午前8時45分）

4 集合研修以降の研修

地域研修前期及び後期については、地域ごとの受講状況等を参考にしながら受講日程や受講地を決定します。

5 実務研修受講料等

実務研修の受講料は、52,200 円です。

第 20 回介護支援専門員実務研修受講試験の受験申込から登録まで

平成 29 年	受験申込受付期間	6 月 12 日（月曜日）から 7 月 7 日（金曜日）まで（当日消印有効）
	受験票発送	9 月 19 日（火曜日）投函
	試験の実施	10 月 8 日（日曜日）
	合格発表（結果通知）	11 月 28 日（火曜日）投函 受験者全員に通知
平成 30 年	介護支援専門員実務研修	12 月下旬から平成 30 年 3 月下旬まで（予定） 指定日（13 日間）全日程を受講
	修了証の交付及び修了者 名簿への登録	介護支援専門員実務研修日程最終日に交付 及び名簿への登録